

の徹底につとめているが、全員加入の方向に持っていく、従来の事業のほか役員、税務対策に重点を置き、地域小規模商工業者のためにきめの細かい指導を行なう。

### 中小企業団体中央会の育成

中小企業団体の中核的団体として、また指導機関としての中央会の強化につとめる。特に組合の設立並びに運営の指導に当らせ、このため相談室の設置、組合役員員の研修、自治監督、現地指導など政府の指定事業にとどまらず、各種の調

査研究、情報の提供、専門委員会の開催各種の建議、陳情など指導団体としての役割を果たさせる。

### 商工会連合会の育成

商工会は主として町村を単位として設立されているが、その指導力はなお弱いので、商工会連合会に指導員を置き、その指導に当らせている。国の指定事業である商工会の運営指導、経営改善普及事業のほか、一般事業として講習会、講演会の開催、商業振興対策、珠算検定試験金融、税務対策、労働、厚生対策、建議陳情、部会活動に当らせる。

### 提言

流通革命という言葉を生んだ商品の流通については現在熊本では一応着着きが見られるが、いつ、又新規のスーパーや大型店が出現して激しい競争が展開するかわからない。

### 小売商の将来

今後の小売商業は、スーパーに代表されるような人手を使わずに、い商法、いわゆるセルフサービスと、人手を使う商法、専門店の二つに分けて考えられるが、そのミックスされたものも若干残るのではないだろうか。そして小売店は事情の許す限り大型化すると思われる。それは、小さい売場面積でどれだけ効率を上げて総面積が限定されている限り伸びようが無いから

### 桜井 貴敏

が、静岡市や岡山市に見られるような一街区揃って建築されるようなことがまだ出来ないことは淋しい。肥後モツコスといわれる熊本人の性格がなかなか共同事業をうまく進行させないのかも知れないが、とにかく中高層建築等は一街区揃ってやるようになりたいものである。

### 中小企業等協同組合法に基づく各種組合の指導

特に、事業運営の拡充強化、福利厚生および共同経済事業の実施、集団化、団地化などに重点を置いて指導する。

### 商工組合の指導

商工組合については、調整事業の活発化と安定事業の実施に重点を置く。プロパンガス、コンクリートブロック、セメント瓦工組合など調整事業のうち、一部は通産大臣の安定命令を実施し業界内部の商取引秩序の維持と中小企業者の取引上の不利を補正するよう指導する。

### 商店街振興組合の指導

現在任意団体として設立されている商店街を中心とした団体を母体として、その設立指導を行なう。

商店街振興組合は、商工会議所地区内において、商店街形成の小売業サービス業を営むものが協同して経済事業と環境の整備改善事業を営むもので、具体的にはアーケードの設置、街路灯の整備、無料休憩所、共同駐車場、物品預り所などの事業を実施するものである。このため無利子の融資である高度化資金制度の運用なども考えられるので、積極的にその設立を勧奨する。

### 火災共済協同組合の育成指導

中小企業者の財産補償のための火災保険機構として、各県に一組合あて認められている。保険契約高は、三十四年の三億八、〇〇〇万円から三十八年度は二億八、〇〇〇万円から三十九年度は二億八、〇〇〇万円を目標として、契約加入の促進をはかる。

### 中小企業金融の円滑化

中小企業金融の円滑化のための対策としては、経営近代化のための資金の拡充、信用保証制度の充実、信用協同組合の育成強化、労働環境整備のための資金導入の積極化などがある。

### 政府系三公庫資金の積極的導入

中小企業金融公庫、国民金融公庫、商工組合中央金庫資金の県内への枠の増大をはかるとともに、県内主要地域ごとに融資相談会を開催し、中小企業者の利便に供する。なお、国民金融公庫資金の貸付対象企業者の小規模性にかんがみ、資金の償還の円滑化をはかるため償還組合の育成強化につとめるほか、商工組合中央金庫の資金源を充実するため、才計現金の貸付量の増大につとめる。

熊本市に限ってみれば年々人口も増加し、デパート、小売業サービス業はもちろんのこと、卸売業においても売上高は著増して居る。しかし我々は、熊本市の商業繁栄がその要因として農村人口の流出による県内郡部の商業の低滞にもつとづいて居ること。また、都市の人口吸

### 熊本の商業に期待する

取力という観点からすれば福岡市の方が、九州の地理的中心の熊本市よりもはるかに強力であり、熊本に対し更に水をあけて行く趨勢にある事を自覚せねばならない。

### 提言

私は熊本が九州の中心にあるという地理的優位性を県民一丸となつて

声高に主張し、がめつく利用したい。熊本の商業人の場合、視野の狭さがシェアの低下をもたらし、流動する事態に対する柔軟性の欠除がみすみす客を逃がし、口下手宣伝下手は経済的合理性に裏付けられたP・Rの欠除となつて、結果的には自らを過小評価せしめてはいないだろうか。

### 藤井 輝彰

私は経済的合理性を基調とし、その上に現代に必要とされる視野の広さと思想の柔軟性、未来に対する先見性と計画性、不屈のねばりと説得力をもった人間像をこれからの熊本の商業人に期待したい。

### 中小企業設備近代化資金制度の拡充

中小企業近代化資金助成法に基づく設備近代化資金の充実については、三十一年に制度が発足したあと年々資金量の増大につとめてきたが、今後は単年度貸付枠二億円に達するよう資金造成につとめる。

またその資金運用については、本県の中小企業の業種別の実態、業態別の資金需要、政府の貸付基本方針などを勘案して、機械金属工業、繊維工業、その他の軽工業、農林水産業、鉱業、その他の業

種部門に適正に配分するとともに、特に今後新産業都市の建設のため、機械金属工業部門の業態の発展並びに体質改善の強化に資するよう、資金枠の設定を行なう。

### 中小企業高度化資金制度の拡充

中小企業近代化資金助成法に基づく高度化資金のうち共同施設資金については中小企業者の事業の共同化並びにその組織化の推進をはかるため、単年度における資金枠が五、〇〇〇万円に達するよう資金造成につとめる。

### 地域開発資金の積極的導入

後進地域の経済の拡充、産業の開発に資する産業および地域の均衡ある発展開発を促進するため、日本開発銀行の地域開発資金の積極的導入を促進する。

### 中小企業信用補完制度の充実

中小企業は、一般的に物的担保力に乏しく、信用力が弱い金融難に悩んでいることが多い。そこで、中小企業者に対して外部から信用力を補強して一般の金融ベースに乗り得るようになるために

は、信用保証機能の充実強化をはかることが必要である。今後、さらに金融機関に対する中小企業の資金需要が旺盛になるので、融資の円滑化を促進するため、県信用保証協会の充実強化をはかるとともに、保証機能を拡大するため関係機関と協力して出捐金の増額につとめる。

### 信用組合の育成強化

零細企業者に対する金融の円滑化をはかるため、信用組合の役割の増大をはかる。このため、規模の拡大、資金量の充実、経営内容の健全化に資するよう行政指導を強化する。

### 中小企業の近代化

中小企業の経営内容の合理化、設備の近代化を目的として、中小企業の生産性の向上をはかるため、企業診断、巡回指導などの方法を講ずる。

### 設備の近代化

中小企業の生産性の向上と労働の集約的利用をはかるため、機械化、オートメーション化など設備の近代化をはかることが必要である。このため、中小企業近代化資金助成法による設備近代化資金対策企業の診断を行ない、貸付後巡回指導によりその徹底を期す。